

# 京林大だより

No.73



絵：京林大生 熊走君

## 入学式を挙行 ～第13期生が新たな仲間～

森林林業科の入学式を令和6年4月9日（火）に挙行了しました。当日はあいにくの雨天でしたが、多くの御来賓や保護者のみなさまにお越しいただき、盛大に開催することができました。

第13期となる今年は、京都府内から5名、関西中心に他県から7名、計12名の新入生を迎えました。また、女性は昨年に引き続き最多の4名となりました。

大下校長から、「この地での新たな出会いを大切にし、自然に知恵を借り自然に働いながら確かな林業技術を身につけていってください」との激励を受けた新入生は、「それぞれの目標に向けて成長していきたい」と誓いました。

また、京都府林業振興会様並びに京都府森林組合連合会様から、これからの京林大での実習で欠かせない「ナタ、ノコギリ、剪定鋏」を新入生全員に贈呈していただきました。ありがとうございました。

これから2年間、地域の方々や林業関係者の皆様には大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。



## 歩ききったぞ～日本海ウォーキング

この時期恒例の日本海ウォーキング、好天に恵まれて無事に開催することができ、ほとんどの学生が予定のコースを歩ききることができました。スタートは福知山市雲原ですが、赤石ヶ岳～千丈ヶ嶽～鳩ヶ峰～鍋塚と大江山を縦走し、今福の滝を經由して天橋立まで2日かけて歩きます。少し弱音をはきながらも、みんな頑張りました。



## 「京都府立林業大学校同窓会」総会開催 同窓生京林大に集う

2月26日(月)、林業大学校学生ホールで平成5年度同窓会総会が開催されました。

岩井清健会長の挨拶に続き、会場11名とオンライン9名の出席で議事が進められました。

開校10周年記念行事に併せて開催された令和4年度総会で現執行体制が承認され、各年代からの役員が加わり、会員間の連絡がより円滑になりました。

3月に11期生を送り出し、これまでの卒業生は179名となりました。世代を超えた縦のつながりを深める機会として同窓会の末長い継続を期待します。



総会参加者

## 今月の授業参観

### 「林業機械実務1」

1年生は、この講義でチェーンソー及び刈払機の構造や点検整備、各機械の安全な操作や作業方法について4日間をかけて学びました。

実習の時は、新しい防護衣やヘルメットを身につけ、チェーンソーを持ち戸惑いながら木を切る学生の姿は初々しいものです。

徐々に機械になれ2年生になると、スムーズかつ安全に伐木を行うことができるようになります。今後、1年生の成長していく姿を見るのが楽しみです。



講師の指導で受け口を作る13期生



## 校長室より

### 着任の御挨拶

校長 大下 起代

4月1日付けで、京都府立林業大学校第4代校長を拝命いたしました、大下起代と申します。

森林・林業行政に長年携わって参りましたが、近年、林業の担い手育成は一丁目一番地です。林業大学校への期待がどんどん高まる中、責任の重大さに身が引き締まる思いであるのと同時に、自然豊かなここの和知で、温かな地域の方々や頼もしい教職員と一緒に森林・林業の未来の担い手を育てていけることを嬉しく誇りに感じています。

4月9日の入学式は、残念ながら雨風が強く、校門前での記念写真も雨間にやっと撮れたという厳しいスタートとなりましたが、連休前の日本海ウォークは、晴天に恵まれ新緑が心地良く、大江山ではムシカリが咲き乱れていました。学生たちと一緒に歩きながら、1年生を励まし思いやりながらしっかりと歩く2年生の逞しさや慣れない山歩きに戸惑いながらも踏破した1年生のがんばりを目の当たりにし、学生に負けないよう努力が必要と自分に言い聞かせたところです。

今年度からは、時代のニーズに応じ、全国の林業大学校では初となるドローン資格の他、特殊伐採に対応できるロープ高所作業に必要な資格や狩猟免許(わな)が取得できる授業を実施いたします。

ICTを活用した林業経営の効率化や低コスト化に貢献でき、実践的な技術や知識を第一線で生かすことのできる人材を育成し、皆様の期待にしっかりと応えていけるよう、教職員一丸となって取り組んでまいります。

本校の教育活動は、府内森林・林業・木材業関係各位や地域の皆様の御協力あつてのことであり、心より感謝申し上げますとともに、引き続き、本校の教育活動に御協力と御支援のほどよろしくお願い申し上げます。